

平成20年11月7日

各 位

会社名 はるやま商事株式会社
 代表者名 代表取締役社長 治山 正史
 (コード番号 7416 東証第1部)
 問合せ先 財務部長 岡部 勝之
 (TEL 086-226-7101)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月16日に公表した業績予想等を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,054	△ 776	△ 766	△ 1,907	△ 117 28
今回発表予想(B)	23,600	△ 1,470	△ 1,420	△ 2,060	△ 126 29
増減額(B-A)	△ 1,454	△ 694	△ 654	△ 153	—
増減率(%)	△ 5.8	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	25,446	△ 268	△ 213	△ 600	△ 36 94

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	60,008	2,028	2,051	360	22 18
今回発表予想(B)	56,760	370	420	△ 2,200	△ 136 34
増減額(B-A)	△ 3,248	△ 1,658	△ 1,631	△ 2,560	—
増減率(%)	△ 5.4	△ 81.8	△ 79.5	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	59,108	2,618	2,791	668	41 09

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,673	△ 811	△ 770	△ 1,900	△ 116 81
今回発表予想(B)	23,260	△ 1,390	△ 1,310	△ 1,930	△ 118 10
増減額(B-A)	△ 1,413	△ 579	△ 540	△ 30	—
増減率(%)	△ 5.7	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	24,575	47	143	△ 395	△ 24 30

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	59,200	1,938	2,000	340	20 90
今回発表予想(B)	55,290	400	500	△ 2,100	△ 129 10
増減額(B-A)	△ 3,910	△ 1,538	△ 1,500	△ 2,440	—
増減率(%)	△ 6.6	△ 79.4	△ 75.0	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	56,944	3,180	3,382	805	49 55

特別損失の計上及び業績予想の修正の理由

(第2四半期累計期間)

当第2四半期累計期間(個別)の業績につきましては、原油価格・原材料価格の高騰が生活関連商品に波及したことによる消費者の生活防衛意識の高まりに加え、低温・雨天等の天候不順により、売上高が当初計画を下回る見込みであります。

営業利益、経常利益、四半期純利益につきましても、販売費及び一般管理費の削減に努めましたが、売上高の減少に伴い当初計画を下回る見込みとなったため、上記の通り業績予想を修正いたします。

当第2四半期連結累計期間(連結)の業績につきましても、同様の理由により前回発表数値から減少する見込みであります。

(通期)

通期の個別業績予想につきましては、売上高は第2四半期累計期間の実績を踏まえ、消費の低迷はなおも続くと予想されることから、当初計画を下回る見込みとなりました。

また、営業利益、経常利益につきましても、不採算店舗の閉鎖による賃借料や広告宣伝制作費などのコスト削減に一層努めてまいりますが、売上高の減少に伴い当初計画を下回る見込みであります。

当期純利益につきましては、上記の理由に加え、不採算事業の撤退(900百万円)や不採算店舗の閉鎖による固定資産除売却損(736百万円)など、特別損失が1,636百万円増加する見込みとなったため、上記の通り業績予想を修正いたします。

通期の連結業績予想につきましても、同様の理由により前回発表数値から減少する見込みであります。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上